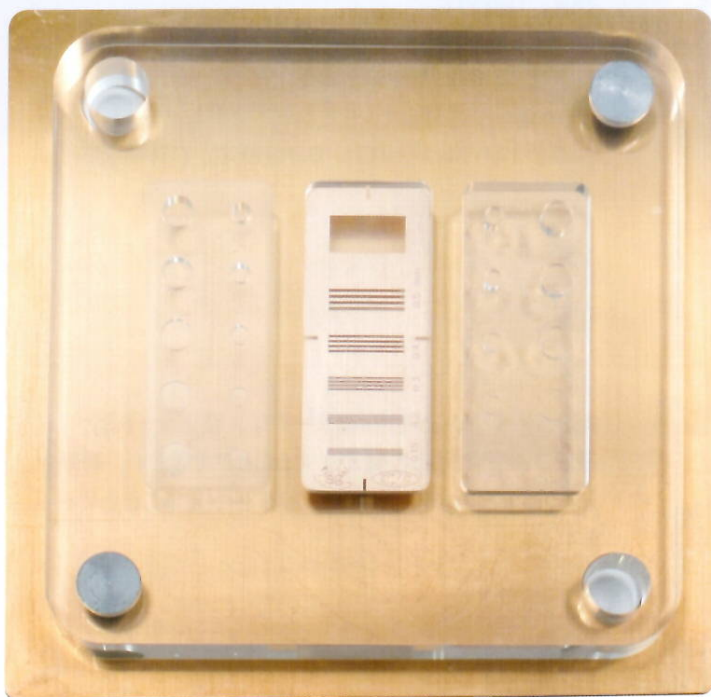
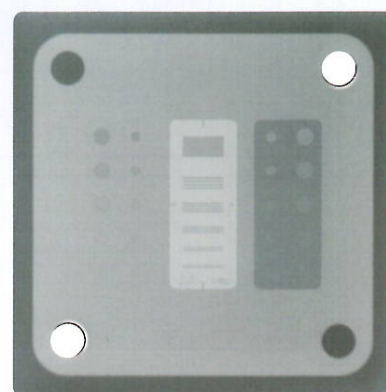


JSGIファントム JSGI Phantom

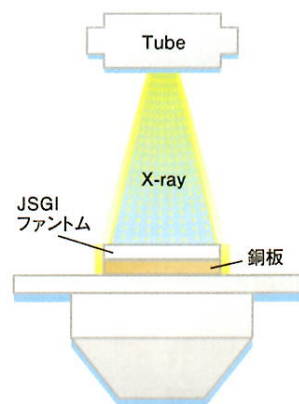
JSGI Phantom



外 観



透視像



使用図

用 途

透視診断X線撮影装置の日常点検が行える管理ツールです。
撮影寝台に載せるだけで、簡単かつ正確な装置管理ができます。

- 銅板マイクロチャートによる鮮鋭度評価
- 凹凸型ファントムによるコントラスト分解能

個人被ばく線量モニタを月に1度使用することで、
線量測定管理も確実に行えます。

特 長

- コンパクトな手のひらサイズ(10cm×10cm×1cm厚)。
デジタル(CR/DR/FPD)をはじめ、さまざまなモダリティに対応できます。
- 毎日の点検作業を積み重ねるなかで得られる、継続的な結果により、
故障の早期発見・被ばく線量の軽減・事故防止につながります。

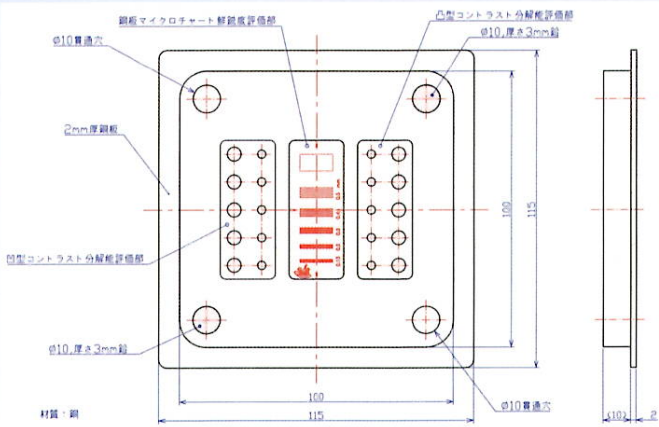


日本消化管画像研究会
The Japanese Society of Gastrointestinal Imaging
<http://www.st-be.jp/>

JSGIファントム

装置の異常発見→被ばく事故防止
装置劣化の掌握→被ばく線量低減

仕様図



JSGIファントムの目的

- ① X線撮影／透視装置の日常管理
- ② 装置評価の共通ツール

測定可能項目

- ① 銅板マイクロチャートによる鮮鋭度評価
- ② アクリル凹凸ステップによるコントラスト分解能評価
- ③ Image-jを使用した
ダイナミックレンジ測定、SD値測定、CTF測定

日常管理シート例

JSGIファントムで測定したデータは、管理シートなどを利用し、経年変化の管理をすることができます。管理シートはホームページからダウンロードすることもできます。

X線測定器を組み合わせた日常管理



Raysafe 社製 X線測定器 ThinX

X線測定器を併用することで、画像管理とX線装置管理が同時に行えます。写真の半導体検出器を搭載したX線測定器。

ThinX (スイネックス) は管電圧、線量、半価層、照射時間などが1回の照射で測定することができます。

TORE トーレック株式会社

〒223-0052 横浜市港北区綱島東5-6-20
TEL.045-531-8041 FAX.045-531-3922
HP:<http://www.toreck.co.jp> MAIL:toreck@toreck.co.jp

